

南無ちゃんのブログ 2016年10月

目次

10月1日(土) DXCC エンドーズメント.....	2
10月2日(日) Cervantes Gold Diploma をゲット.....	3
10月3日(月) ローテーターの修理.....	3
10月4日(火) AFA40用チョークバランの製作.....	4
10月5日(水) 甘柿のドライフルーツ.....	5
10月6日(木) Cervantes Platinum Diploma をゲット.....	6
10月7日(金) アンテナの整備(AFA-40).....	7
10月8日(土) 岡山県農業大学校収穫祭.....	7
10月9日(日) ヨットレース前夜祭.....	8
10月10日(月) 第1回瀬戸内市長杯&牛窓オリーブカップ.....	8
10月11日(火) 7MH z用アンテナを上げる準備.....	9
10月12日(水) 40mタワーにAFA-40を上げました.....	9
10月13日(木) 最近パソコンの調子が悪い!!!.....	10
10月14日(金) 75mバンド用アンテナにフォーデッドバラン.....	11
10月15日(土) DXCC 消滅エンティティーリスト.....	12
10月16日(日) 250まであと34.....	13
10月17日(月) S9YYとXT2AW.....	14
10月18日(火) 防除②と施肥.....	14
10月19日(水) アンテナ切替スイッチの工夫.....	15
10月20日(木) TL0A Central Africa Republic.....	16
10月21日(金) 9G5AM Ghana.....	17
10月22日(土) 7P8EUDXF Lesotho.....	17
10月23日(日) OA1F Peru, HT7AAA & YN2N Nicaragua.....	18
10月24日(月) 3C0 and 3C DX pedition SOON!.....	19
10月25日(火) SV2ASP/Aの偽物にご注意.....	20
10月26日(水) チョンボで溝堀り.....	20
10月27日(木) 二日で溝堀完了.....	21
10月28日(金) ZL7G Chatham Islands.....	21
10月29日(土) N1MM Logger plus.....	22
10月30日(日) コンディション最悪!!!.....	22
10月31日(月) V47T Saint Kitts and Nevis Islands.....	23

10月1日(土) DXCC エンドーズメント

8月のDXペディション(CY9C)がLoTWでコンファームできました。これでMixedが丁度275になったので、エンドーズメントのためにクレジットを申請しました。ついでにCWも丁度250になったので、全部のQSLをクレジットするのではなくて、Mixedが275、CWが250を達成するのに必要なだけのQSLのクレジットを申請しました。

申請した後でよく見てみると、SSBも200の大台をクリアしていたので一緒に申請すればよかったのに・・・と気づいてしまいました。現在17Mが96、12Mが97なので年内に100を越せば40Mから10Mまで纏めて申請しようと思っています。その時にクレジット可能なQSOを全部申請しちやえば自動的にSSBのエンドーズメントも申請できますよね？！

LoTWで初めてDXCCを申請したのが2014年11月10日なので、約2年前です。次のMixedでのエンドーズメントは300ですが、これは簡単にはコンファームできないでしょうねえ〜っ！1年で達成できたら良しということで頑張ります。

此処のところ夕方の18MHzや朝の10MHzでヨーロッパとの伝搬が良くないため、AN400xとのQSOが増えず、GOLD DIPLOMAはお預けです。VK9NZやE6AC, H44GC, T2Rなどの太平洋のDXペディション局とは色々なバンド・モードでQSOできました。

Your Logbook DXCC Account (JH4ADK - JAPAN)

Account Status

DXCC Award	New LoTW QSLs	LoTW QSLs in Process	DXCC Credits Awarded	Total (All)	Total (Current)
Mixed *	0	14	261	275	274
CW *	0	18	232	250	250
Phone *	11	3	190	204	203
Digital	14	1	74	89	89
160M	4	0	23	27	27
80M	4	1	76	81	81
40M	12	1	154	167	167
30M	34	5	78	117	117
20M	8	3	163	174	174
17M	22	3	71	96	96
15M	19	3	174	196	196
12M	9	1	87	97	97
10M	7	2	139	148	147
6M	3	0	46	49	49
Challenge *	122	19	1010	---	1151

* = Award has been issued

10月2日(日) Cervantes Gold Diploma をゲット

昨夕は、週末なのに 18MHz も 10MHz もコンディションが悪くてヨーロッパがあまり入感しませんでした。NICT(情報通信研究機構)のサイトを見ると、昨日(10月1日)の太陽黒点数 SSN はゼロでした。SSN はマイナスにはならないので、これ以上少ないことはないという極限の値です。

最悪だった昨日に比べて、今夕はコンディションが良く 10MHz~18MHz の各バンドでヨーロッパがロングパスで入感していました。AN400x のアワードハンティングが滞っていたので、10MHz で 3QSO、18MHz で 2QSO を追加しました。ついでに 14MHz で AN400L と QSO して 14局全部と QSO できました。14局全部と QSO することにはあまり意味はありませんが、JA のランキング(暫定)は 20 位に浮上しました。但し、このランキングは暫定的に表示されているだけで、DIPLOMA とは無関係です。

午後 8 時頃に URE(Union Radioficionados Espanoles)のホームページをチェックすると、今夕の QSO の一部が既にアップされていて、GOLD DIPLOMA をダウンロードすることができました。

既に、21MHz と 14MHz では 10 局と QSO できているので、10MHz で後 3 局と QSO できれば PLATINUM DIPLOMA をゲットできます。今夕のように 10MHz がオープンする日があれば良いのですが・・・



今日は日曜日でしたが、近頃は雨の日が続いていて農作業をお休みしていたので、草刈りをしました。ブドウ園とその隣地、太陽光発電所、新アンテナファームを FIMASAO で草刈りして回りました。これで、F1 MASAO による草刈りはお仕舞かもしれないので、しっかりと水洗いして清掃しました。

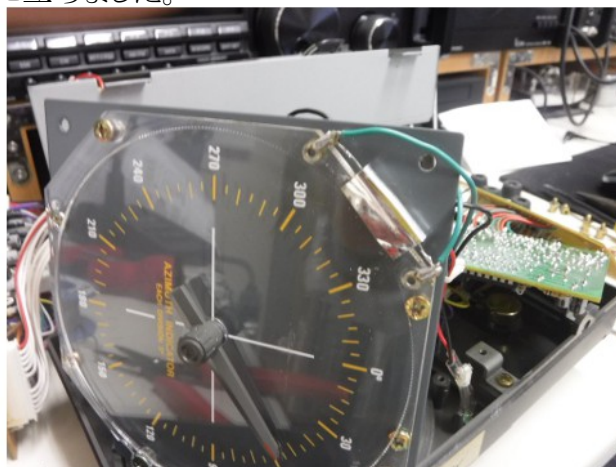
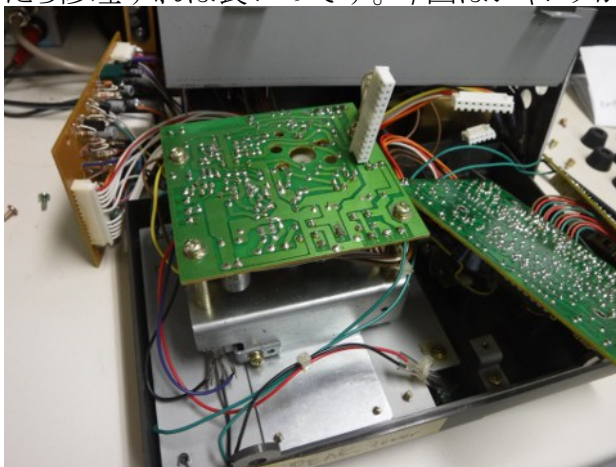
10月3日(月) ローテーターの修理

二三日前に、主力として使っている 11 エレ八木を回しているローテータが壊れました。壊れたといっても、コントローラの方角角を示す表示部のランプが玉切れしただけです。その他の機能は正常に動作します。

このローテータは YAESU G-2800SDX で、旧モデルです。雷で壊れた同じコントローラのジャンク品を持っていたので、ランプらしきものが何処にあるのか壊れた方を分解して確かめました。前面の亚克力板のサイドから光を入れています。中々手が込んでいて、ゴージャスな雰囲気を出していますが、ランプは半田付けされていました。直熱電球の寿命は 800 時間なのに?!... 分解するには沢山のネジを外す必要があるので、結構面倒です。ジャンク品のランプをテスターで調べると 11Ω 位の抵抗値でした。雷で壊れた割りに、ランプだけは生きてるようです。実験用電源装置をつないでランプが光ることが確認できました。これで交換する部品は確保できました。

今度は、壊れた方の(いつも使っている)コントローラを慎重に分解します。ネジは合計で 28 個ありました。何種類ものネジが使われているので、何処にどのようなネジが使われていたのかを記録しながら作業しました。

ジャンクの方から取外したランプを交換して、元通りに組み立てて修理完了です。形あるものが壊れるのは世の常です。ランプが壊れたくらいで新品を買うなんていうのはナンセンスです。壊れたら修理すれば良いのです。今回はジャンクが役に立ちました。



10月4日(火) AFA40用チョークバランの製作

7MHz用のアンテナ(AFA40)は、雷対策のため6月に降ろしたままの状態です。早く上げたいのですが、その前に同軸ケーブルの長さを測ったチョークバランを付けたかったのです。SWRの測定やアンテナインピーダンスの測定がし易いように、電氣的1/2波長の処にM型(オス)コネクタを取り付けます。耐候性の面から同軸ケーブルは5D-2Eを使用しました。5E-2Eの波長短縮率(速度係数)がカタログ等に明記されていなかったため、念のために測定してみました。5D-2Eと5D-2Vの違いはシースがビニールとポリエチレンの違いのみで、内部導体と編組線の間は同じ充実ポリエチレンなので速度係数は同じで約0.67だろうと予想していました。仮に速度係数が0.67だとすれば、7.1MHzにおける電氣的1/2波長は、 $300 * 0.67 / (7.1 * 2) = 14.15\text{m}$ です。5D-2Eを正確に15mに切断し、片側に75Ωの抵抗器を半田付けして、一方の端をDELICAのアンテナアナライザーに接続してインピーダンスが75Ωになる周波数を探すと、6.71MHzでした。この結果から速度係数は0.671になります。

ケーブルを14.15mに切り詰めて、ヤフオクで入手していたフェライトコア(FT-114-43)を4個使って直径約28cmで4ターン巻きました。FT-114の内径は19mmなので、直径7.1mmの5D-2Eは4本まで入ります。フェライトコアによってインダクタンスが形成されるのはコモンモード電流に対してのみです。ノーマルモードでは同軸ケーブルの芯線と編組に流れる電流はバランスして総和がゼロ

ロになるためインダクタンスは生じません。コモンモードに対してはチョーク(choke)コイルとして作用するので、チョークバランと言われているようです。(出典:ARRLハンドブック2010)

私は、このチョークバランをAFA40に取り付けるために作ったのですが、他のバンドでも使用できます。高い周波数ならフェライトコアの数を減らしてもよいでしょう。

バランという言葉は **balanced-unbalanced transformer** という処から由来しているので、動作原理が全く違います。チョークバランと云うよりコモンモードチョークですね。コモンモードチョークなので、巻き数やフェライトコア(ビーズ)の数は適当です。コモンモードに対するインダクタンスが大きければ効果が出てくるという訳です。

7.1MHzで1/2波長の同軸ケーブルは14.2MHzで1波長、21.3MHzで1.5波長、28.4MHzで2波長なので、これらの周波数でもアンテナインピーダンス測定に使うことができます。



10月5日(水) 甘柿のドライフルーツ



昔から、渋柿は吊るし柿にするのですが、甘柿を同様に吊るしておくと糖度が高い為かベトベトになってしまいます。私は3年程前から甘柿を電気乾燥庫でドライフルーツにしています。甘柿のドライフルーツは干し柿とはちょっと違った程良い甘さで、冬の間、薪ストーブにあたりながら茶菓子として味わっています。

ちょうど干しブドウの時期が終わったので、甘柿にバトンタッチです。例年は、ブドウの次にイチジクをドライフルーツにするのですが、今年は雨の影響か日照不足のせいなのかイチジクが不作なので、もっぱら生食にしておりドライフルーツにするほど余剰しておらず残念です。イチジクのドライフルーツも美味しいんですが・・・来年はイチジクの樹を増やすことにしましょう。

土曜日には岡山県農業大学校の収穫祭があるので、「ピオーネの干しブドウ」を出品しようと、シールを貼って袋詰めしました。

今日は台風 18 号の影響で朝から雨が降り始めたので、野良仕事はお休みです。朝、無線小屋に行くと T2J や H40GC が入感していたので、24MHz 帯や 18MHz 帯で QSO しました。H40GC は This Year New でした。

夕方 4 時頃から 10MHz 帯でヨーロッパがロングパスで入感しており、セルバンテイスアワードのハンティングをしました。結果、AN400G および AN400E と QSO できて 10MHz で 10QSO になりました。これで、14MHz 帯と 21MHz 帯と合わせて 3 バンドで 10QSO できたので PLATINUM DIPLOMA の要件を満たしたことになります。後は、これらの QSO がコンファームしてもらえるのを待つのみです。

10月6日(木) Cervantes Platinum Diploma をゲット

今朝、セルバンテイスアワードのホームページをチェックすると、昨夕の QSO がコンファームされていました。21MHz z帯、14MHz z帯、10MHz z帯の 3 バンドで各 10 局と QSO できたので、プラチナ賞を獲得できました。AN400x は 10 月 9 日まで運用される予定ですが、これにて AN400x の追っかけは終了とします。



その後 DXscape をチェックすると T31T が 24MHz z帯 SSB でスポットされていました。北朝鮮から突如 QRV して貴重な 1 カントリーを授けてくれた 3Z9DX (Dom さん) が、セントラルキリバスのカントン島から出ています。主に北米の局と QSO していましたが、たまに日本の局も混じっているようなので呼びました。日本の局でさえ、スキップするのでどの周波数で呼んでいるのか聞こえません。北米の局がスポットしてくれた周波数で呼んでいると応答がありました。

Domさんのグループは6週間滞在して、現地の非常通信の訓練などのボランティア活動に従事するとのこと。Domさんの他 SP3DOIとSP7VCが同行しているので、他のバンド・モードでも存分にサービスしてくれると期待しています。

JH4ADK has worked 14 Cervantes stations on 37 band slots

Leaders in Asia | Leaders in Japan - JA
- JH4ADK Download now your diploma -

	SSB	CW	DIGI	BAND TOTAL
10 m	MIGUEL DE CERVANTES	MIGUEL DE CERVANTES	MIGUEL DE CERVANTES	0
12 m	MIGUEL DE CERVANTES	MIGUEL DE CERVANTES	MIGUEL DE CERVANTES	0
15 m	MIGUEL DE CERVANTES	MIGUEL DE CERVANTES	MIGUEL DE CERVANTES	10
17 m	MIGUEL DE CERVANTES	MIGUEL DE CERVANTES	MIGUEL DE CERVANTES	5
20 m	MIGUEL DE CERVANTES	MIGUEL DE CERVANTES	MIGUEL DE CERVANTES	10
30 m		MIGUEL DE CERVANTES	MIGUEL DE CERVANTES	10

10月7日(金) アンテナの整備(AFA-40)

明日からの三連休は各種行事予定があるので、7MHz用のアンテナ(AFA-40)を40mタワーに上げるのは来週になりそうです。その前に、出来るだけのことをしておこうと、先日製作したチョークバランを取り付けました。



今朝は、新アンテナファームのコンテナハウスやタワーの周囲の草刈をしました。その後、甘柿のドライフルーツを作るために柿を採って、皮を剥く作業をしました。今日は晴れ間が出て凌ぎ易い秋らしい一日でした。

10月8日(土) 岡山県農業大学校収穫祭

赤磐市の岡山県農業大学校で収穫祭というイベントがありましたので、社会人就農研修生のOBの一人として参加しました。農産物の即売用ブースが用意されていたので、私はピオーネの干しブドウを出品しました。



10月9日(日) ヨットレース前夜祭



第1回瀬戸内市長杯・牛窓オリーブカップのウェルカムパーティーに参加しました。バンド演奏やオペラ歌手・J-POPシンガー等の歌、ライブペイントやベリーダンスなど多彩なイベントでヨットレースを盛り上げてくれました。

10月10日(月) 第1回瀬戸内市長杯&牛窓オリーブカップ

今年、舵杯が他所で開催されたので、牛窓オリジナルのヨットレースをやろう！ってことで、瀬戸内市長杯と牛窓オリーブカップという2つのヨットレースが開催されました。どちらもピカピカの第1回のレースです。



10月11日(火) 7MHz用アンテナを上げる準備

秋の夜長を過ごすには、無線をワッチしてDXハンティングするというのも一手です。やはり夜はローバンドとりわけ7MHzは重要です。そういう訳で、7MHz用2エレ八木を上げる準備をしました。まず、40mタワーのステーを外して2エレ八木をアンテナエレベータでタワートップに運べるようにしました。次に、AFA-40(7MHz用2エレ八木)を20m位の高さiに上げて、SWRを測ってみると・・・7.02MHzでほぼ1.0と上々でした。これならば、再調整などは必要なしと判断しました。アンテナを上げるのは明日にします。



10月12日(水) 40mタワーにAFA-40を上げました

今朝は寒かったので9時頃まで無線小屋でウダウダしてから、アンテナ工事をしました。先ず、道具類と命綱をアンテナエレベータに付けてアンテナごとトップまで上げました。次に、外していたステーを全部張りました。この作業であっちこっちに行ったり来たりするので、体が温まりました。それから40mタワーに登りました。日頃農作業で腕力を鍛えているためか、難なく登れました。トップに到着すると、レバーブロックでアンテナを吊って、エレベータのマストから外して、タワーのマストに付替えました。最後に、同軸コネクタをスイッチボックスのコネクタに差し込んで防水処理をしました。

作業は午前中に終わったので、午後からは農作業をしました。折角アンテナを上げたので、飛んでるチェックをしたかったのですが、目ぼしいターゲットが無かったので、明日以降に持ち越しです。早起きすればヨーロッパやアフリカが聞こえることを期待して、寝ることにします。



10月13日(木) 最近パソコンの調子が悪い！！！！

なんか最近パソコンの調子が悪いのです。どうもOSのアップデートが関係していると思われまます。使用しているOSはWindows10 Pro 64ビット版です。アップデートが関係しているのだと思うようになったのは、シャットダウンする時に「再構成してシャットダウン」というのを選択した翌日に、起動しなかったり起動するのに時間がかかったりするようになったからです。

「形あるものが滅する」のは自然なところでもあり、買い替えも脳裏を掠めたのですが、できるなら今のまま使い続けたいのは山々です。先日起動しなかった時はリセットしたりBIOSを起動したりして、やっとOSが起動しました。何が良かったのか心当たりがないので、今日も四苦八苦して、BIOSをUEFIモードで起動するように設定しなおしたらOSがやっと起動しました。苦勞して起動したので、できることならシャットダウンしたくないものです。

でも、そういう訳にもいきません。そこで、もしもまた起動しなくなったり、本当に壊れてしまった場合のことを考えて何をすれば良いのか調べました。

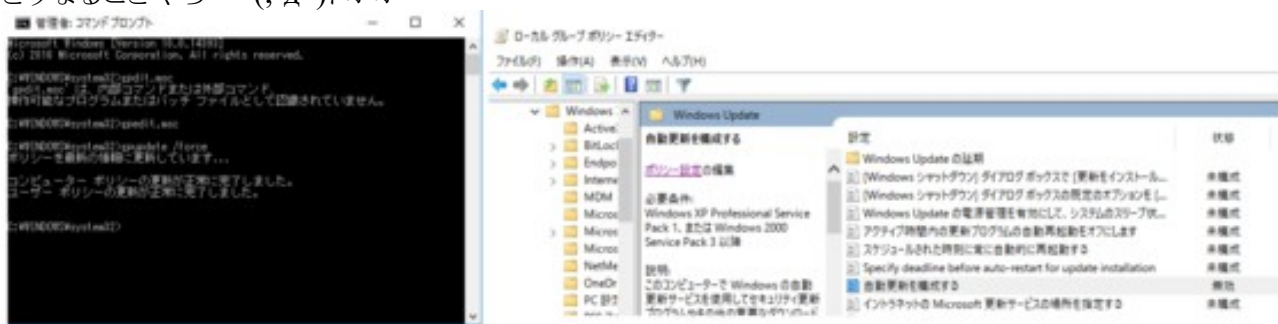
「システムイメージを作成 完全バックアップ」というタイトルの記事を見つけました。しかし、このためには16GB以上のUSBメモリとPCのストレージ以上のUSB HDDが必要とのことで、手元に無いので今すぐにはできません。ネット通販で注文すれば明後日位には配達されるでしょうがそれまで待てません。

「システム修復ディスクを作る」という手があるらしいので、これなら手元にDVD-Rのお皿があるので、今すぐできそうです。今日のところは、記事の手順に従ってシステム修復ディスクを作成しました。一応、これで少しは安心です。

そもそも、この問題はWindows10のUpdateに起因していると考えられるので、こういう辛い思いを避けるには、Updateしないように設定すれば良いのです。ネットで調べたところ「Windows10のWindows Updateによる自動更新を無効にする手順について」というタイトルの記事があったので、説明に従って自動更新を無効にしました。

ちなみに更新の履歴を見ると、10月1日以降9回もアップデートされていました。(10月1日と6日と12日)どおりで、近頃調子が悪いわけですね。果たして自動更新の無効は効果があるでしょう

か？以前、Windows7 Pro を使っていた時に、Windows10 への無償アップグレードを勧誘する執拗なアイコンを禁止したかったので、やってみましたが無かったという苦い経験があるのでどうなることやら・・・(;_ _)トホホ



10月14日(金) 75m バンド用アンテナにフォールデッドバラン

今年1月に上げた3.8MHz用ダブルバズーカアンテナのバランを取り換えました。これまでは、正体不明のトロイダルコアに同軸ケーブル(5D-2V)を巻けるだけ巻いたものをチョークバランとして使っていました。先日T31Tが3790kHzに出ていた時に、別のタワーに上げた3.5MHz用ダブルバズーカと聞き比べてノイズが多いように感じました。この差がチョークバランによるものかどうかわかりませんが、フォールデッドバランというものを使ってみたかったので、興味本位で製作してみました。因みに、3.5MHz用ダブルバズーカには市販の広帯域バランを使っています。

フォールデッドバランは同軸ケーブルだけで作ることができます。手元に使わなくなった5D-FBがあったので、それを使いました。そもそも、私のダブルバズーカは逆L型に展開しているので、左右の要素は大地に対して非対称です。非対称だから平衡ではないのでバランは不要かという、そうでもなさそうです。

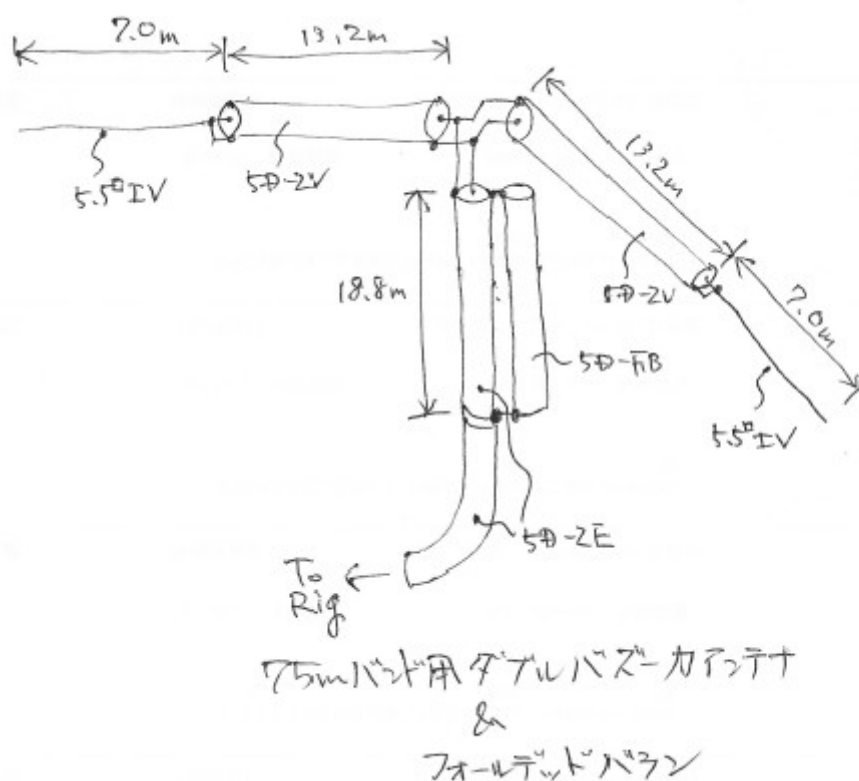
Folded balun は、Pawsey Stub balun とか 1/4 Wave Coaxial Balun と呼ばれているようです。1/4波長の同軸ケーブル(速度係数は0.95で計算)の編組線を給電点の同軸ケーブル内部導体とラジアルに接続し、給電用の同軸ケーブルと1/4先で編組線を互いに接続するというものです。(下図参照) 参考文献をご覧いただければ良くわかると思います。



フォールデッドバランのために使用した同軸ケーブルは18.8mです。バランはSWRには無関係ですが、念のために施工後SWRを測定して3.8MHzで約1.0であることを確認しました。

結果が良ければ、フォールデッドバランを1.8MHz用の逆L型ダイポールに使おうと思っています

す。1.82MHzだと同軸ケーブルが41.2m必要なので、その前に3.8MHz用のダブルバズーカで試してみました。



10月15日(土) DXCC 消滅エンティティリスト

今のところ LoTW だけで 276 エンティティがクレジットされていて、次のマイルストーンは 300 です。1年で 24 エンティティ LoTW だけでコンファームするのは難しいかもしれません。300 エンティティというハードルを越えれば、5 エンティティ毎にエンドーズメントできるようになるので、何とかこの壁を乗り越えたいものです。

そこで消滅エンティティを先にクレジットして貰いハードルを低くすることを思いつきました。LoTW だけということにこだわっていても仕方ありません。かと言って、手持ちのカードを全て出してオーナーロールになってしまうと、楽しみが減ってしまいます。

私の 276 の中には消滅エンティティが 1 つ含まれていますが、これ以上 LoTW で消滅エンティティがクレジットされる可能性は低いと考えられます。いつかは消滅エンティティのカードを提示してクレジットして貰う必要があるのしょうから、先にこれらをクレジットして貰おうという訳です。

私は 1988 年頃から本格的に DX を始めたので、それ以降に消滅したエンティティの QSL カードを持っている可能性があります。そこで、まず現在の消滅エンティティリストから 1990 年以降に消滅したエンティティをリストアップしてみました。

QSL カードは未だ調べていませんが、R1/M 以外に 10 の消滅エンティティがあり、これらの内のいくつかは QSL カードの心当たりがあります。

DELETED ENTITIES	
	Deleted Entities Total: 62
	created on 2016/10/14 by JH4ADK for myself
Prefix	Entity
	Abu Ail Is.
4W	Yemen Arab Rep.
DM, Y2-9	German Dem. Rep.
OK-OM	Czechoslovakia
PJ	Bonaire, Curacao
PJ	St. Maarten, Saba, St. Eustatius
R1/M	Malyj Vysotskij I.
ST0	Southern Sudan
ZS0, 1	Penguin Is.
ZS9	Walvis Bay
KH5K	Kingman Reef

10月16日(日) 250まであと34

昨日から家内の実家に行っていて、今日午後1時過ぎに帰宅しました。3時過ぎに無線小屋に行くとワッチし始めると、9N7XWが21.195MHzに出ているという情報を得て、早速QSOしました。9N7XWの他9N7FD, 9N7XW, 9N7ZTの4名のポーランド人チームがDXペディションに行っていて、10月14日から10月30日までの予定です。

9N(ネパール)は日本からの距離が近いので、珍とまでは言えませんが、今年になって初めてのエンティティです。このQSOを含めて、今年の累計QSOエンティティが216になり、250まであと34になりました。

先日から呼んでもQSOできなかったThis Year NewがSV2ASP/A, KG4WV, FT5XTなど立て続けにあったので、久々に1つ増えました。

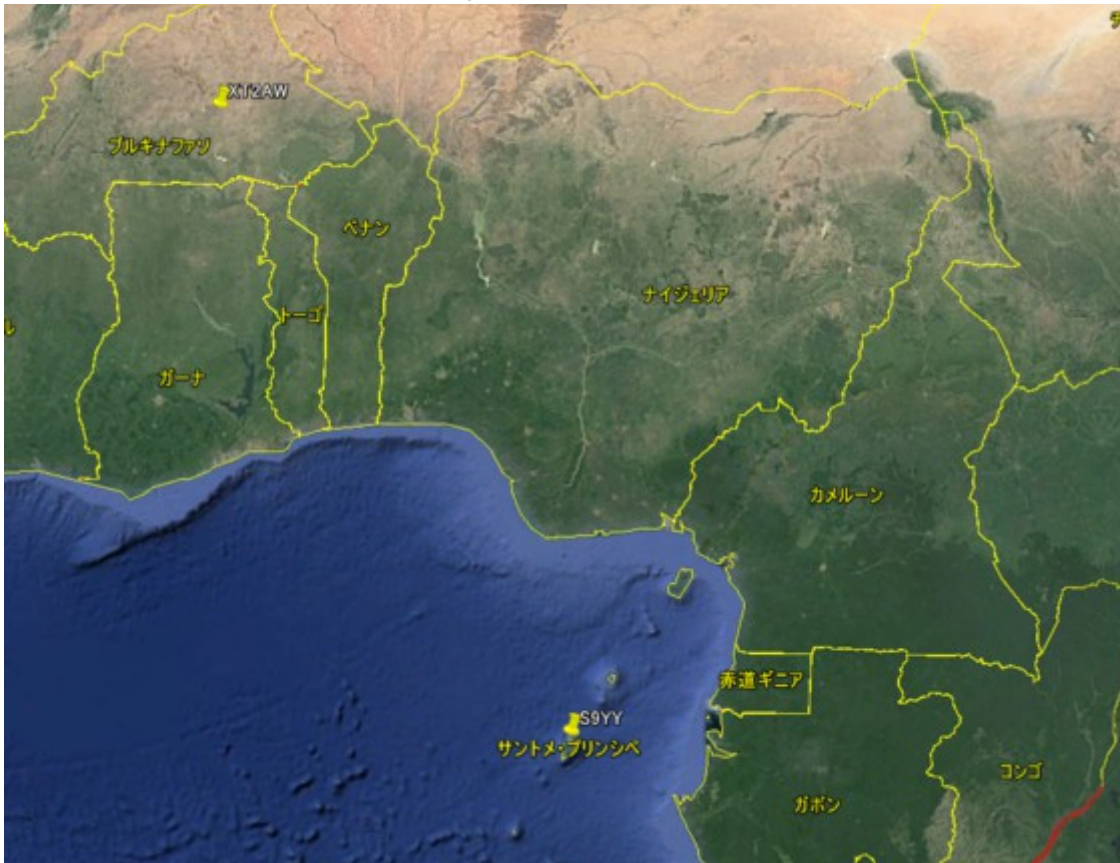
ZL7 - CHATHAM ISLAND	
ZL8 - KERMADEC ISLAND	
ZL9 - AUCKLAND & CAMPBELL ISLANDS	ZL9A
ZP - PARAGUAY	ZP5MAL
ZS - REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	ZS2I
ZS8 - PRINCE EDWARD & MARION ISLANDS	
UN-WORKED ENTITIES	123
WORKED ENTITIES	216
	270まで
	54
	265まで
	49
	250まで
	34

10月17日(月) S9YYとXT2AW

今朝 7MHz の CW で両方の局と QSO できました。やはりビームアンテナがあるとやる気になりますね。

S9YY はサントメ・プリンシペというギニア湾の島でドイツ人のチームが DX ペディションに行っています。サントメ・プリンシペからは 9 月に S9BT/S9WL がサービスしてくれたばかりですが、CW は苦手だったようで、SSB と RTTY のみでした。S9YY は 8 人のチームで 10 月 23 日までなので、まだまだ楽しませてくれることでしょう。ひよっとして 3.5MHz でも QSO できたら良いですね。

XT2AW はブルキナ・ファソという西アフリカの内陸国から QRV しています。ちょっとスローな CW で、最初はオンフレでやっていたので、パイルアップが酷くなったら QRT してしまうのではないかと心配していましたが、今朝は丹念に拾ってくれて沢山の JA 局にサービスされていました。この人もドイツ人で、DX ペディションというよりも仕事か何かで何度もブルキナ・ファソから QRV しているようです。今年の春も出ていたのですが QSO できなかったのが、今回の QSO が This Year New です。これで 250 まであと 33 になりました。



10月18日(火) 防除⑫と施肥

今日は 10 月の防除 (JA びほくの防除暦で⑫) をしました。カイガラムシ予防のために、スプラサイド水和剤 1500 倍と展着剤アビオン E 500 倍を 200 リットル作成して、後で 100 リットル追加して合計 300 リットルを散布しました。

午後から肥料というか土壌改良剤を施肥しました。そろそろやらないと購入しただけでは効果が

ありませんので・・・

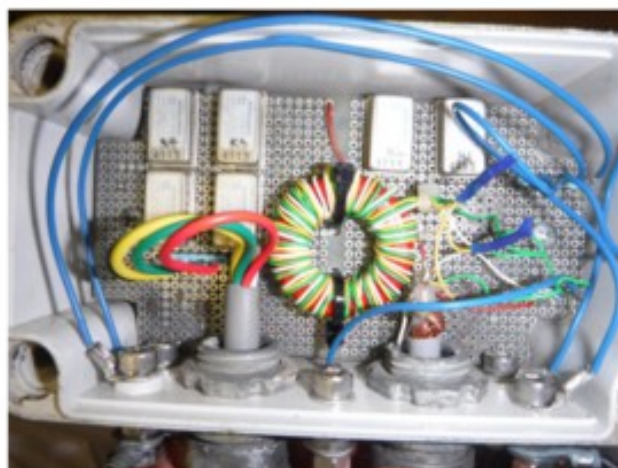
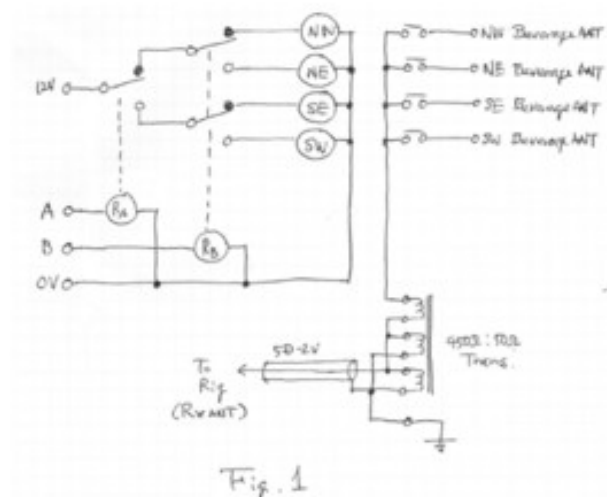
肥料袋から1本あたりの分量に小分けするのが一番の仕事です。分けてしまえば、撒くのは簡単ですから。

9月10日頃ピオーネ専用057を120kg 礼肥として施肥しています。また、トラ葉が目立った坂下棚には硫マグ40kgを10日程前に施肥しました。今回は、予約注文していた有機石灰40kgとシンボルエース80kgとヨウリン20kgを葉面積に応じて比例配分しました。



10月19日(水) アンテナ切替スイッチの工夫

受信用に4方向に張ったビバレッジを切り替えるアンテナスイッチ(リレー式)の調子が悪いので、作り直すことにしました。なにしろ、このスイッチは1995年に製作したもので、2年ほど前に手直して使っていましたが、ついに壊れてしまったようです。



元々は、Fig.1に示すような回路で、松下のハーメチックシールタイプの2c接点のリレーを6個使っていました。結構コンパクトに作っていて、我ながらよくできていると思います。同じ回路のものを製作すれば良いのですが、20年も前の部品が入手できるとは思えません。昨年オムロンのリードリレーLAD1(1a接点)を200個ヤフオクで落札したものががあるので、これを使うことにします。ケースなどの部品はそのまま使います。

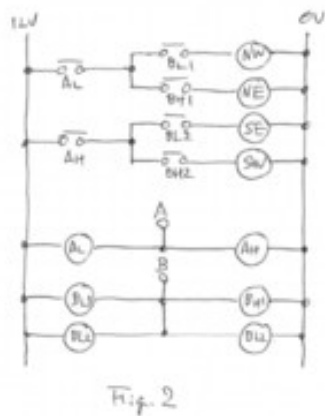


Fig. 2

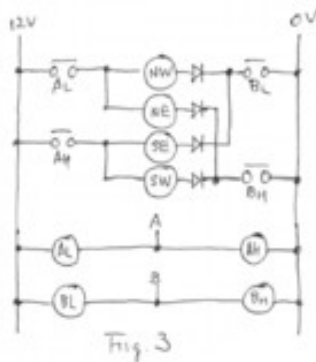


Fig. 3



まず Fig.2 のような回路を考えましたが、これだとリレーが 10 個も必要です。リレーは沢山あるので、これでも構わないのですが、もう少し考えてみました。Fig.3 のような回路にすれば、リレーは 8 個で済みます。リレーのコイルと直列にダイオードを入れるなんて邪道かもしれませんが。良い子は真似しないように・・・

この回路だと制御線は 4 本 (12V, 0V, A, B) ですが、制御線が 5 本使えれば変に苦労しなくてもリレー 4 つだけで 4 回路の切替スイッチが構成できます。今回は制御線を 1 本増やすことが困難だったので、このような回路にしました。元々使っていた基板を取外すのが面倒だったので、インピーダンストランスだけはそのまま使って、新たに作ったリレー基板を重ねて箱に入れました。基板の寸法が箱にピッタリだったのですんなりと収まりました。

10月20日(木) TL0A Central Africa Republic



昨夕、14MH zと21MH zでほぼ同時に TL0A が QRV し始めました。14MH zはロングパス、21MH zはショートパスです。14MH zの信号は弱かったので、アンテナを回して21MH zで呼びましたが、2時間近く呼んでも応答がありませんでした。QRV 初日のためか、ヨーロッパの壁が厚

かったようです。18MHz zにも QRV していたようです。

ネットで調べたところ、F4WBN, F9IE, TR8JLD, F5DUX のフランス人 4 名のチームが 19 日から 28 日まで運用するようです。

今朝、10MHz zに QRV しておりヨーロッパの猛パイルを浴びていました。6 時頃には未だ信号が弱かったので、先に 7MHz zで 9N7ZT と QSO してから呼びに回りました。徐々に信号が上がって、7 時前には JA を主にピックアップするようになりました。7 時過ぎにやっと QSO できて、This Year New をゲットできました。これで累計 218 になり、250 まであと 32 になりました。10MHz zでは 8 時頃になっても強力な信号が安定して入感していました。

S9YY のサントメ・プリンシペと近くなので、同じように 3.5MHz zや 7MHz zでも QSO できたら良いなあと思います。

10 月 21 日(金) 9G5AM Ghana

昨日からガーナに DX ペディションに行っているセルビア人のグループが 9G5AM のコールで QRV し始めたようです。9G は This Year New なので気になっていました。

今朝 6 時前に無線小屋に行くと、10.115 で弱いながらも入感していました。今朝の 10MHz z帯は 3 つのアフリカへの DX ペディション局で大賑わいでした。今朝 6 時頃の QRG と信号強度は次の通りです。

S2YY	10.102MHz	599+10
TL0A	10.110MHz	579
9G5AM	10.115MHz	579

9G5AM の周波数に TL0A を呼ぶ局が混信を与えていたので、後で 10.118 に QSY しました。私は 20:50Z に QSO できました。これで累計 219 になり 250 まであと 31 です。9G5AM は 19 日から 26 日まで予定なので、3.5 や 7MHz でも QSO したいものです。



10 月 22 日(土) 7P8EUDXF Lesotho

今週の火曜日あたりからハンガリー人 (HA5AO) が南アフリカのレソト王国から QRV しています。レソト王国は周囲を南アフリカ共和国に囲まれていて、全土が山脈の山中に位置しており全土の標高が 1400m 以上で「アフリカのスイス」と言われているようです。

今年の春にも DX ペディションがあったのですが、QSO できなかったのも何とか This Year New

をゲットしたくて狙いを付けていました。今朝6時頃に起床してDXクラスタをチェックすると7MHz(CW)に7P8EUDXFが出ているとの情報を得たので、早速アンテナを西に向けて暫く呼ぶと応答がありました。これで累計220エンティティー、250まであと30になりました。



7P8EUDXFとQSOしたあと、10MHzをワッチするとS9YYや9G5AMが連日QRVしていて賑やかでした。特にTL0Aが14.143(RTTY)にQRVしていて、猛パイルを浴びていました。かなりスプレッドアウトしていて、バンド幅上限まで広がっていました。こりゃあダメかなと思いつつ、応答があった周波数を探しながら呼んでいると、応答がありデジタルモードのニューをゲットできました。

This Year Newを増やすには、アフリカもさることながらカリブ海が重要です。7時前に14.001にPJ4/K2NGが出ていて599でFBに入感していました。飛んでるチェックを兼ねて呼ぶとすんなり応答がありました。

10月23日(日) OA1F Peru, HT7AAA & YN2N Nicaragua

昨日は朝から雨がぱらついていたので、小山さんと一緒に松本無線パーツ岡山に行きました。誰でも操縦できるドローンのデモを見せてもらって中々面白そうだと思いました。買おうと思えば買えるのですが、何かの役に立つんじゃないかと思うと躊躇してしまいます。いっそ、少し高い玩具だと思えばすんなり買えるのかもしれませんが。私は、昨年パラグライダーから足を洗いましたが、パラグライダーの道具を買うことを思えば安いものと言えます。仮に墜落したとしても自分が骨折することはないので安心です。「空を飛びたい!!!」という願いを叶えてくれる玩具ではないかと思えます。昨今は、アマチュア無線に入れ込んでいるため、そちらのほうに回すお金と時間が少ないので、今のところ踏みとどまっています。我が家の空が飛びたい!!!と思ったら迷わず購入するでしょう。

帰宅して早速無線小屋に行ってワッチを開始し、午後4時頃7002kHzにOA1F Peruが出ているという情報を得て、早速アンテナを北北東に回してQSOできました。この局は比較的アクティブに出っていますが、昨年11月に10MHzで1stQSOして以来で、This Year Newです。

夜になって、7MHzをワッチしていると今日は北米とのパスが開けていて、PJ4/K2NGが599で

入感していました。W7SWがCQを出していたのでQSOしたところ、20mハイのダイポールに1kWとのことで、リアルに59+20dBで入感していた程です。

そんな中ワッチを続けていると、HT7AAAがスポットされたので早速QSOしました。ニカラグアはThis Year Newなので狙いを付けていたところで、昨日YN2Nを呼びましたがQSOに至りませんでした。HT7AAAとQSOした15分程後に、YN2NがSSBで今日も出ていて、CQを出していたので早速呼び出してQSOできました。

これで累計222エンティティーになり、250まであと28になりました。今週末にはCQ WW DX Contest SSBが開催されるので、それに合わせてDXペディションに出かけている方々も多いと思われるので頑張ってカウントを上げます。



10月24日(月) 3C0 and 3C DX pedition SOON!

昨夕から今朝にかけてDXハンティングの目ぼしい成果はありませんでした。9G5AMが、昨朝に続いて今朝も3.5MHz(CW)にQRVしていたようですが、私の耳では聞こえませんでしたので呼ぶことも叶いませんでした。

HA0A(バチカン市国)が14MHzや10MHzにQRVしているという情報がありましたが、どうもパイレーツのようです。その根拠はバチカン市国のあるローマで、信号が弱いというのです。QSO First, Worry Laterとは言いますが、パイレーツと知ってQSOするのはいかがなものでしょうか? 昨夕14.040あたりにSV2ASP/Aが出ているというので猛パイルになっていましたが、これも本物かどうか怪しいような気がします。

23 October Update:

I will be in the Philippines from 26 October - 25 November & the callsign will be [4I7COW](#). This unique prefix has never been issued before so it should generate some good interest.

The TG/KCØW DXpedition to Guatemala has been cancelled due to potentially going to 3CØ and 3C soon.

I'm currently planing DXpeditions to both Equatorial Guinea & Annobon after 4I7COW goes QRT. Fantastic progress is being made acquiring the 3C and 3CØ licenses. This would not have been possible without the VERY helpful assistance of the Equatorial Guinea licensing authorities.....Further information regarding these proposed 50 - 60 day long DXpeditions to Equatorial Guinea & Annobon will be posted soon.

そんな中、あれこれネットサーフィンしていると、朗報をキャッチしました。キリバスで盗難に遭った T30COW こと KC0W (Tom) が 3C0 (アンノボン) と 3C (中央ギニア) に行くアナウンスしています。QRZ.COM の KC0W のページに次のような書き込みがあります。10月26日から11月25日までフィリピンで 417COW という珍しいプリフィックスのコールで運用した後、3C0 と 3C に向い2か月程運用するというのです。単独で数々の DX ペディションをこなしている Tom 自身のアナウンスなので信憑性が高いと思われます。

10月25日(火) SV2ASP/A の偽物にご注意

DX News によると、「先日 14MHz の CW に出て猛パイルを浴びていた SV2ASP/A の一部の運用はパイレーツによるものだった」と報じています。

今朝 10MHz で 1A0KM がスポットされていましたが、やはりパイレーツということでした。CW や RTTY などは Phone と違ってパイレーツが運用しやすいのでしょうね。

雨が降り始めたので、このブログを書きながらワッチしていると 7MHz に 9G5AM が出ているとスポットされました。アンテナをロングパス方向に向けると、弱いながらもコールバックが確認できる程度には入感していたので、早速コールし、ほどなく QSO できました。

暫くすると、C31MF が 10MHz の RTTY に出ているとスポットされたので、ワッチすると別の局が出ていました。そのままワッチを続けていると、C31MF が CQ を出し始めたのでコールすると二番目にコールバックがあり QSO できました。C3 (アンドラ) は This Year New です。アンドラからは他にも C31US などのアクティブな局があるので、狙いを付けていました。アンドラは、フランスとスペインの国境にある山間の小さなエリアですが、独立国として認められています。これで累計 223 エンティティーになり、250 まであと 27 です。



10月26日(水) チョンボで溝掘り

超小型のパワーショベルをレンタルして、ブドウ園で溝掘りをしました。この溝には完熟堆肥を入れて土と混和します。美味しいぶどうを作るには、先ずは土づくりからです。

小さいながらも、やはりパワーショベル！スコップで溝を掘るよりも遥かに楽チンです。今日は8時前から作業を開始して、3時頃までに広田の8本と東の4本、および安芸クイーンの若木とデラウェアの若木の16本の深耕をしました。残すは坂下の8本のみです。この作業は2日もあれば完

了しそうです。



10月27日(木) 二日で溝掘り完了

今日も朝からブドウ園で、堆肥を入れるために溝掘りをしました。明日は天気が悪くなるという予報なので、できれば今日中に完了したかったので頑張りました。昼過ぎには完了したので、チョンボを家まで運んで水洗いしました。

今日は晴れ間がでてのどかな秋空でした。空を見上げると雲が東から西に流れていたもので、やはり明日は天気が崩れそうです。

10月28日(金) ZL7G Chatham Islands

ニュージーランドの東の位置するチャタム諸島から、7人のイギリス人グループが QRV しています。午後3時半頃から10MHz, 14MHz, 18MHzのCWに一斉にオンエアしたようです。日本からは比較的QSOしやすい場所ですが、うかうかしているとEUオンリーと言い出し兼ねないのでできる時にやっておいた方が無難です。4時過ぎには7MHzでも入感しましたが、案の定EU EUと打っています。



これで、This Year New が一つ増えて累計 224 になりました。250 まで 26 エンティティです。

今朝は 7MHz で TL0A と QSO できました。TL0A は、昨日も一昨日も 3.5MHz に出ていたのですが、QRM で QSO できず仕舞いでした。明日、明後日と CW WW Contest SSB ですが、ハイバ

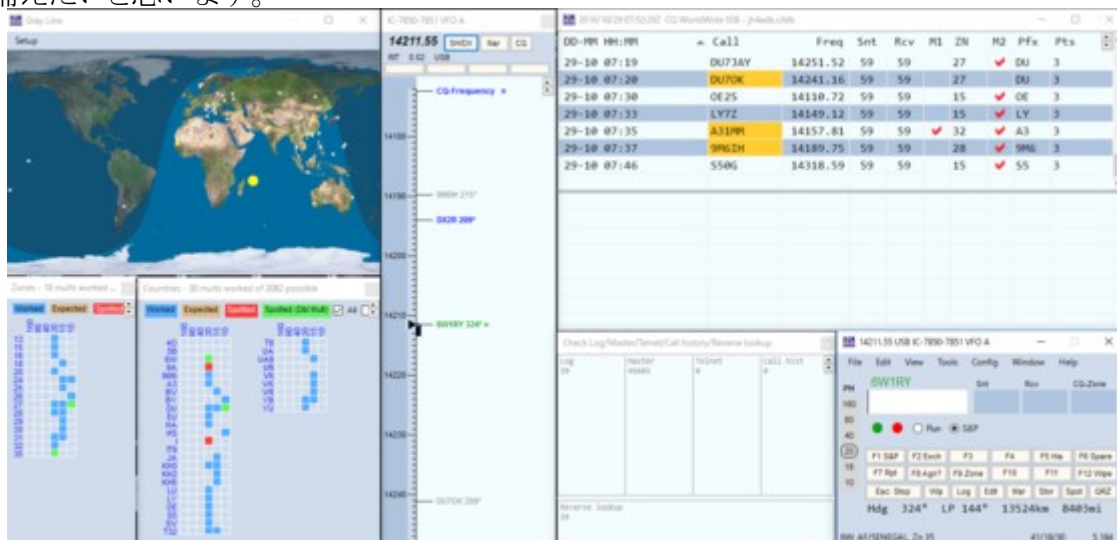
ンドのコンディションが今一です。この分だと28MHz帯はおろか、21MHz帯も使えるかどうか怪しい感じです。明日朝9時から近所でイベントがあるので、コンテストには出遅れそうです。

10月29日(土) N1MM Logger plus

今朝9時からCQ WW Contest SSBが始まりました。丁度9時から用事があったので、昼過ぎからおっとり刀で参戦しました。N1MM Loggerを起動して少し使ってみたところ、調子が悪いことに気づきました。昨年使ってからOSがWindows10に変わったのが影響しているのかもしれませんが。腰を落ち着けて調べてみると、N1MM Logger plus にバージョンアップされているようなので、最新版をインストールしました。

色々な点が変わっていたので最初は戸惑いましたが、使い勝手が良いように改良されているでしょう。

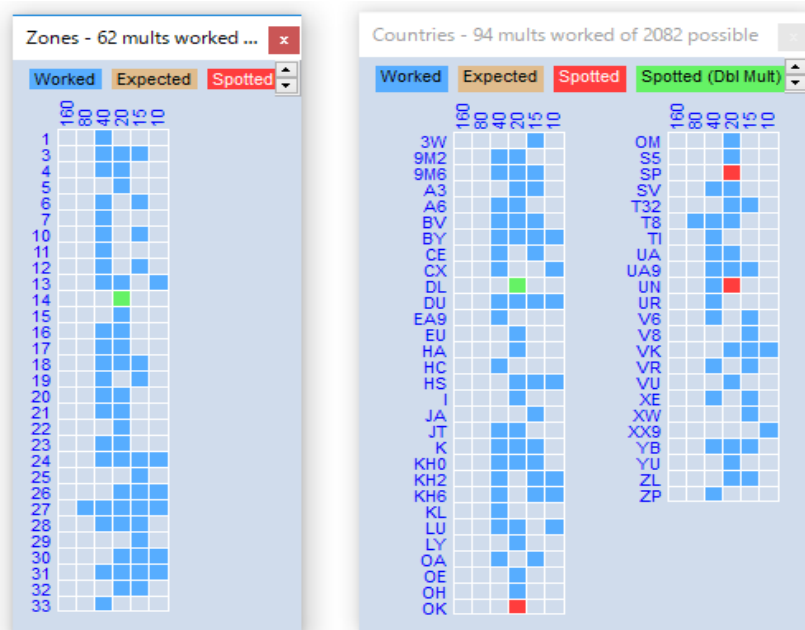
コンディションが今一なのと、SSBは不得意部門なので、ちょこっとだけ遊んで、来月のCW部門に備えたいと思います。



10月30日(日) コンディション最悪！！！！

昨日からCQ WW Contest SSBに参加していますが、コンディションが悪すぎです。聞こえないし、飛びません。CQを出しても飛ばないので応答がないのか、応答があっても聞こえないのかQSOに至りません。コンテスト参加局でいくつかThis Year Newを稼ごうと思っていましたが、さっぱりです。Zone14などヨーロッパの深いところに届きません。Zone8/9などカリブ海方面も全くだめです。現時点(日曜日の午後8時半)で185QSOs, 62Zones, 94Countriesです。

NICTのホームページを見ると、一昨日の太陽黒点数(SSN)は0で、昨日のSSNは16でした。昨年は100近辺だったので雲泥の差です。地球から見た太陽の自転周期は約27日なので、この調子だと4週間後のCQ WW Contest CWも同じようにコンディションのボトムになってしまいそうで、なんだか雲行きが怪しくなってきました。



10月31日(月) V47T Saint Kitts and Nevis Islands

CQ WW Contest SSB が今朝9時に終わりました。朝方の7MH zはやはりコンディションが悪くて、Zone15 できさえ中々飛ばず苦戦しました。7時頃から14MH zに QSYしてカリブ海方面をつまみ食いしました。

このバンドもコンディションが悪くてカリブ海方面の信号は弱かったのですが、V47Tは抜群に強い信号を送り込んでいました。その他 8P5A, V26B, KP2M などと QSO できたので、今年の DXCC は累計 229 エンティティーになりました。250 まであと 21 です。

早速 CQ WW Contest SSB のログをまとめて電子メールで送りました。

214Qs/68Zones/110Countries で、スコアは 97,366 でした。昨年は 766,800 だったので、この数字がコンディション低下の程を物語っています。

